

## 第12回

# 大阪社会福祉士学会

## 開催要項

2024年11月16日(土) 13:30～17:00

会場 大阪府社会福社会館 301号室他

住所 大阪府中央区谷町 7-4-15

主催 (公社)大阪社会福祉士会

後援 大阪府社会福祉協議会・大阪市社会福祉協議会・堺市社会福祉協議会・大阪医療ソーシャルワーカー協会・大阪介護支援専門員協会・大阪介護福祉士会・大阪精神保健福祉士協会・大阪ソーシャルワーカー協会

感染症の状況により、完全又は一部オンライン開催となる可能性があります。その際は申し込みの皆様にもメールでお知らせするとともに、本会ホームページでお知らせします。

# 大会プログラム

13:00 受付

大阪府社会福祉会館 301号室

13:30 開会あいさつ

(公社)大阪社会福祉士会 会長 前川 阿紀子

13:40 基調講演 (301号室)

## 「ソーシャルワークにおける独立型社会福祉士の機能と可能性を探る」

講師:横田 一也氏 認定社会福祉士(地域社会・多文化分野)  
社会福祉士事務所カラーサ 代表  
日本社会福祉士会 独立型社会福祉士委員会 委員

15:00 分科会

第1分科会 自由研究・実践報告発表 503号室

第2分科会 子ども家庭福祉プロジェクト 402号室

### 「子ども家庭福祉分野でのソーシャルアクション」

第3分科会 自主企画シンポジウム 301号室

### 「大阪の独立型社会福祉士の取り組み座談会」

※終了時刻は、最大 17:00(分科会によっては、それまでに終了の場合あり)

## 参加申し込みについて

- ・参加ご希望の方は、Google フォーム(<https://forms.gle/FPBHXQ7ZM8Pejr16>)で11月9日(土)までにお申し込みください。右のQRコードから申し込みできます。
- ・学会の抄録集(資料)については、当日の現物のお渡ししかデータ提供かお選び頂いております。データ希望の方は、前日までに登録のメール宛先にお送りいたします。
- ・自由研究発表を希望される方は、同封しております自由研究発表 発表要領をご確認ください。
- ・学会の録音録画は、禁止させていただいております。



## 会場アクセス

地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅  
4番出口(谷町筋を南に280m)  
谷町7丁目交差点を西に入る。



## 基調講演

### 「ソーシャルワークにおける独立型社会福祉士の機能と可能性を探る」

講師：横田一也氏 認定社会福祉士(地域社会・多文化分野)

#### 【講師プロフィール】

社会福祉士事務所カラーサ、株式会社カラーサ代表取締役

地域を基盤とした障がい者支援・高齢者支援、独立型社会福祉士事務所、社会福祉の現場26年

(公社)日本社会福祉士会 独立型社会福祉士委員会 委員

(公社)大阪社会福祉士会 元理事(2019～2022)

相談センター「ばあとなあ」スーパーバイザー

独立型社会福祉士として地域の人材育成・コンサルテーション等で多岐に取り組んでいます。

講師：関西大学人間健康学部、大阪公立大学地域保健学域、関西学院大学人間福祉学部等

#### 【講演の概要】

ソーシャルワーカーとしての活動領域は多岐にわたり、高齢・障がい分野だけではなく、支援が必要な人々や状況並びに表出されていないニーズの発見、発生の予防・未然防止、適切な機関・団体につなぐ等の役割が期待されています。地域を基盤として独立した立場でソーシャルワークを実践する独立型社会福祉士の定義・特徴とその活動実践を通して、ソーシャルワークの機能や役割について考察すると共に、ソーシャルワークにおける独立型社会福祉士が果たす機能や可能性について考えてみたい。

## 第1分科会 実践報告会・自由研究発表

座長 中河内支部 山田克宏

#### 【実践報告】

##### ① 地域包括の醍醐味って何なん？

～人の生きがいに関わったら～

中河内支部 打田 千歌(59058)

##### ② 地域を支える中間支援のネットワーク

～大阪府こども食堂ネットワークの活動事例から～

中河内支部 西山 朋代(73015)

#### 【自由研究】

##### ③ 大阪南消防局管内における福祉施設等からの救急要請に関する現状と課題

～救急要請現場における多職種連携～

南河内支部 南 民衛(41764)

##### ④ 起立性調節障害親の会A会が行った学校職員との研修会の意義を考察する

～アンケート調査の内容分析から～

三島支部 平野 直美(47658)

## 第2分科会 子ども家庭福祉プロジェクト

### 「子ども家庭福祉分野でのソーシャルアクション」

#### 【登壇者】

水流添 綾氏(一般社団法人こもれび)

森本 智美氏(特定非営利活動法人Sunny Side Standard)

永田 華子氏(一般社団法人あのね)

#### 【企画趣旨】

ひとり親家庭の増加、不登校の増加等、社会環境の変化に伴い、子どもをとりまく新たな課題は常に生じます。子ども家庭福祉の分野で、既存の制度だけでは支援しきれないケースや新たな課題に出会う時、社会福祉士として何ができるのか。「なんとかしなきゃ」の思いを形にしてきた各登壇者の経験から、ソーシャルアクションのヒントを探ります。

## 第3分科会 自主企画シンポジウム

### 「大阪の独立型社会福祉士の取り組み座談会」

～企業が社会的活動を積極的に行う中で、今後の独立型社会福祉士の役割とは～

【司 会】 峯 誠氏(誠千社会福祉士事務所:堺支部)

【シンポジスト】 川崎 洋幹氏(エートル社会福祉士事務所:大阪南支部)

坂根 匡宣氏(株式会社ソーシャルプランニング流:大阪北支部)

柳田 明子氏(柳田明子社会福祉士事務所:豊能支部)

【助言者】 横田 一也氏(社会福祉士事務所カラーサ:泉州支部)

【コーディネーター】 高井 裕二氏(大阪歯科大学:北河内支部)

#### 【企画趣旨】

現代社会において、企業が社会的責任(CSR)を超えて、社会価値創造(CSV)を意識した活動を展開する中で、社会福祉士の役割も進化を遂げる必要がある。特に、独立型社会福祉士はその柔軟性と独立性を活かし、企業や地域社会と密接に連携しながら、多様な社会的ニーズに応える新しい福祉実践を展開している。

このシンポジウムでは、大阪における独立型社会福祉士の先進的な取り組みを紹介し、その「機能」や「可能性」を探求する。また、将来への展望を共有しながら、独立型社会福祉士がどのようにして多様な活動領域においてネットワークを形成し、実践者としての役割をさらに強化できるかを議論する場としたい。

シンポジストの参加している独立型社会福祉士ネットワーク委員会はこれまでに、毎年、独立型社会福祉士の実践報告会を開催し、各地で活躍する独立型社会福祉士たちが経験や知見を共有する場を設けてきた。また、メーリングリストやオンライン交流会を通じて、独立型の社会福祉士同士が情報を交換し、互いに支え合うネットワークを形成している。さらに、独立型社会福祉士の倫理的な活動への啓発を行い、地域社会や利用者との連携を進める際の指針を提供してきた。

このシンポジウムを通じて、これまでの委員会の活動を振り返りながら、独立型社会福祉士が未来に向けてどのような新しい役割を担い、どのようなネットワークを構築していくべきかを考えていきたい。最終的に、このシンポジウムが独立型社会福祉士の将来像を描き出し、社会福祉士全体の新たなネットワークづくりの契機となることを目指す。

---

## 参加費

・都道府県社会福祉士会会員・後援各団体に属する会員 2,000円

・一般(その他:上記以外) 3,000円、学生 500円(就業・非就業問わず)

振込先 郵便振替口座(番号)00930-2-254215

銀行振込 ゆうちょ銀行 〇九九(ゼロキュウキュウ)店 当座預金 0254215

口座名 公益社団法人大阪社会福祉士会

シャ)オオサカシャカイクシシカイ

お振込みの際、申込者の氏名でお振込みをお願い申し上げます。

### 【お問い合わせ先】

大阪社会福祉士会 事務局 TEL:06-4304-2772

メールアドレス:res.oacsw@gmail.com